



正解のない問いに挑む君たちへ

校長より

2月26日、県立高校入試という大きな壁に挑んだ9年生の勇気を称えます。開校2年目、何もかもが新しかったこの学校で、皆さんは常に先頭に立ち「自立」の精神を背中ですべて示してくれました。受験勉強という「探究」の中で、不安に押しつぶされそうな日もあったでしょう。しかし、今日まで歩みを止めなかった事実こそが、価値のある皆さんの強さです。今はまず、心身をゆっくり休めてください。さて、7・8年生の皆さん、先輩たちが緊張感をもって試験に臨む姿を、皆さんはどう見つめましたか。次は、皆さんの番です。先輩が築いた「共生」のバトンを引き継ぎ、自分たちの未来をどう描くか。合格を祈るだけでなく、その真剣な姿から自分たちの1年後、2年後を想像してみてください。

雪原で深めた絆と成長 ～7年生スキー宿泊学習を終えて～



2月初旬、7年生は群馬県みなかみ町にて2泊3日の「スキー宿泊学習」を実施しました。事後学習として生徒が綴った感謝の手紙には、充実した3日間の様子があふれています。「最初は不安だったけれど、インストラクターさんの優しいご指導のおかげで最後まで諦めずに取り組めた」、「仲間と協力することや感謝の心の大切さを学んだ」といった声が多く寄せられました。また、ホテルでの共同生活を通じ、「友達との会話やおいしい食事が最高の思い出になった」と、級友との絆を再確認する貴重な機会となりました。この経験で得た「諦めない心」と「互いを思いやる力」を、残りわずかな7学年での生活、そして次年度への糧にしてほしいと思います。

小中合同で健康を考える、学校保健委員会



2月18日、みどりの南小と合同で「令和7年度 学校保健委員会」を開催しました。この委員会は、生徒の健康課題を把握し、学校・家庭・地域が連携して健康づくりを推進することを目的としています。

当日は、定期健康診断の結果の分析結果を報告しました。特に本校の課題として、視力の低下傾向や口腔衛生の習慣化について意見交換が行われました。また、学校医の先生方からは、スマートフォン使用に伴う生活習慣の崩れが身体に与える影響について、ご助言をいただきました。今後も、本会で共有された知見を保健指導や家庭への啓発に活かし、生徒が自ら健康な生活を実践できる力を育ててまいります。

薬物乱用防止教室 ～未来を守るための選択～



2月25日、学校薬剤師の〇先生をお招きし、8年生を対象とした「薬物乱用防止教室」を開催しました。講話では、医薬品の正しい使い方から、飲酒・喫煙の害、オーバードーズの危険性まで幅広く学びました。

大切なのは、薬物等の影響を正しく理解し、自分の健康や行動に責任をもつことです。誘惑に負けない「意思決定」と「行動選択」の力を養う姿は、本校が掲げる「自立」そのものです。今回の学びを、自分を大切にすることに繋げてほしいと願っています。

家庭教育学級 ～思春期の自立と共生～



2月24日、7年生の保護者様を対象に、生涯学習推進課の〇〇様を講師として家庭教育学級「子育てお話し会」を開催しました。

テーマは「将来的自立に向けた親の心構え」です。受験への向き合い方や思春期の子との接し方、など、日々のご家庭での悩みを共有し、共に考える温かな時間となりました。子育ての悩みは尽きませんが、学校とご家庭が手を取り合い、子供たちの成長を支えていくことの大切さを改めて実感する機会となりました。

未来の自分を描く、進路特別授業



2月24日の授業参観において、8年生は「進路に関する特別授業」を行いました。

次年度の最上級生進級を控え、生徒たちは自分の特性を見つめ直し、将来の生き方や進路について「探究」しました。自分の足で一歩踏み出す「自立」への準備は、もう始まっています。ご家庭でも、特別授業の内容や普段の取り組みを話題にしながら、お子様が描く「未来の地図」について、ぜひ耳を傾けていただければ幸いです。

* 3月の主な行事予定 *

- | | |
|-----------------|-----------------------------|
| 2日(月) 卒業式練習開始 | 11日(水) 県立高校合格発表 |
| 5日(木) 卒業式予行② | 16日(月) 県立高校入試2次、大掃除週間(～23日) |
| 9年生を送る会⑤ | 17日(火) みどりの南・谷田部南小継志式 |
| 6日(金) 県立高校入試追検査 | 20日(金) 春分の日 |
| 9日(月) 卒業式準備④⑤ | 24日(火) 修了式、給食なし 11:30 下校 |
| 9年 13:30 下校 | 25日(水) 学年末休業日 |
| 10日(火) 卒業式 | 31日(火) 離任式 |

< 3月の生活目標 >

『1年間を振り返り、今年度の課題に向き合おう。』
1年を振り返り、9年生は「自信」を胸に卒業へ、7・8年生は次学年の「自覚」を持ち、新たな一歩を踏み出しましょう。